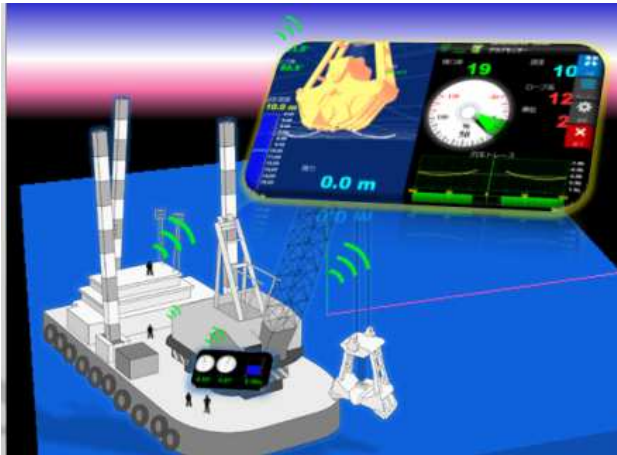


Virtual Bridge Monitor (バーチャルブリッジモニター)



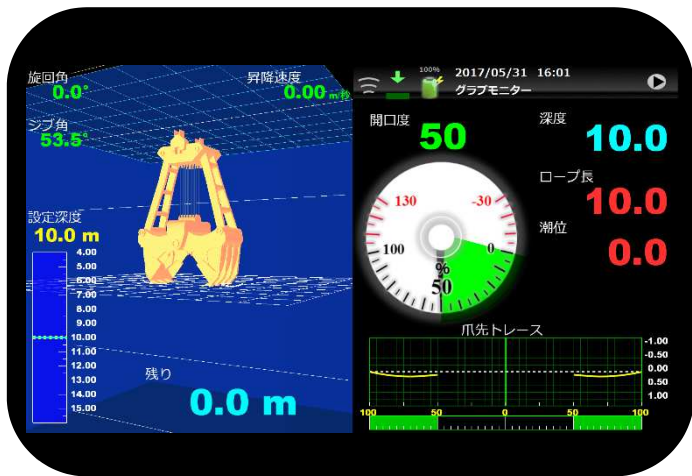
バーチャルブリッジモニターは、作業船の各機器の情報をグラフィカル且つリアルタイムに表現できるシステムです。ネットワーク (LAN) を介して情報を集約し、船上のあらゆる場所で情報のモニタリングが可能となります。

当社の施工管理システム「SV-Navi」と完全連動することで、より強力なモニタリングを実現し、浚渫工事をサポートします。

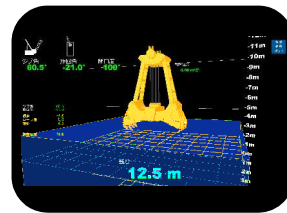
【グラブモニター】水中でのグラブ動作を可視化

クレーン制御装置から取得する情報により、水中のグラブの状態を3Dアニメーションやグラフィックメータを用いて視覚的に分かりやすく表現します。グラブの上昇/下降、開閉動作や爪先軌跡をリアルタイムに確認できます。

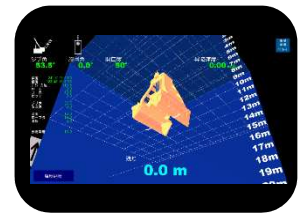
操作イメージと数値を同時に目視確認できるので、施工精度の向上が期待できます。



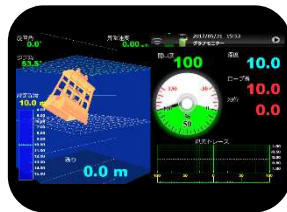
グラブモニター セパレート表示



フル画面表示



フル画面表示



法面対応



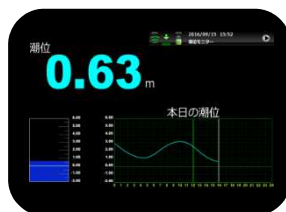
水平掘りイメージ

【各モニター機能】各機器の状態を一元的に集約し、リアルタイムで共有

- 甲板作業者が携行することにより、様々な計測器の表示をリアルタイムに場所を選ばず確認することが可能となり作業効率が向上します。
- 管理監督者を含むより多くの関係者が船内各所で同時に状態監視できるため、機器状態の変化 (異常など) の早期発見が可能になり作業ロスの減少につながります。



傾度・喫水モニター



潮位モニター



GPSモニター



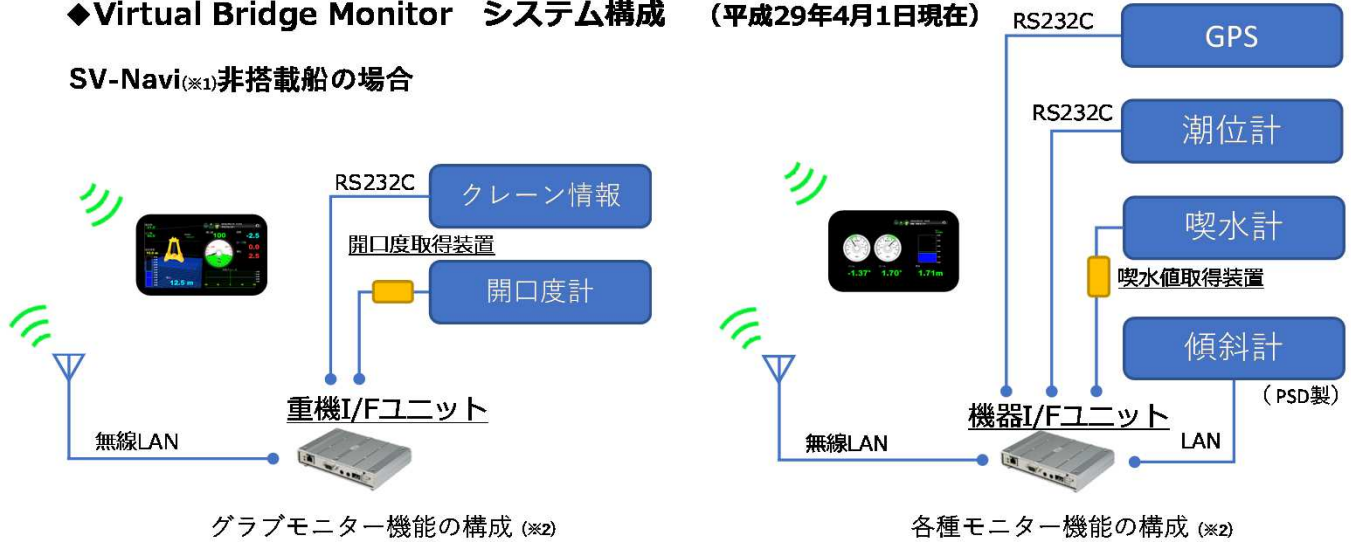
方位モニター

Virtual Bridge Monitor (バーチャルブリッジモニター)

システムの仕様

◆ Virtual Bridge Monitor システム構成 (平成29年4月1日現在)

SV-Navi(※1)非搭載船の場合



SV-Navi(※1)搭載船の場合



※1 SV-Navi(SeaVision Navigator)とは、当社のグラフ浚渫船・起重機船向け施工管理システムです。
※2 重機や計器の種類により、構成が変わる場合があります。

1. 本システムはLAN環境を必要とします。SV-Naviを搭載している場合、無線LANアクセスポイントのみ追加接続して使用できます。
2. 搭載されているクレーン制御器によっては、信号変換ユニットが必要な場合があります。
3. グラフモニターで表示できるグラフは25m、30m(ワイド)が標準です。その他のサイズについては3Dデータの製作・追加のため、別途費用が必要となります。

◆ Virtual Bridge Monitor ソフト仕様 (平成29年6月1日現在)

分類	環境
OS	Windows7以降
解像度	Full-HD (1920×1080) 以上
通信方式	無線LAN接続
同時接続台数	複数台同時接続可能 ※接続台数は使用するアクセスポイントの最大数による

※仕様については予告なしに変更する場合があります。
お申込みの際は必ずお問い合わせください。